



2026年4月6日
イオン株式会社
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ
公益財団法人イオン環境財団

「イオンの里山プロジェクト」始動！ 多古町と地域連携協定を締結しました

イオンは、千葉県香取郡多古町において里山の再生と地域価値の創出を一体で進める「多古町イオンの里山プロジェクト」を立ち上げ、4月2日に多古町、イオン株式会社、公益財団法人イオンワンパーセントクラブ、公益財団法人イオン環境財団の4者で地域連携協定を締結しました。



イオンは、本プロジェクトを、今年35周年を迎える「イオン ふるさとの森づくり」をはじめ、これまで地域の皆さまとともに取り組んできた活動の“進化形”と位置づけています。

協定式では、多古町の平山富子町長より、里山が地域の暮らしと自然が共生する場として重要な役割を担う一方で、担い手不足や維持・継続といった課題を抱えていること、また、今後イオンとともにその解決に取り組み、将来的には空港に近いという地域特性を活かしてインバウンドによる経済効果にもつなげていきたい、とのお話がありました。

本プロジェクト活動の拠点であり、今回、締結式の会場ともなった旧興新小学校は、1881年創立、1993年閉校の歴史ある木造校舎で、これまでも様々な映画やドラマのロケ地として活用されています。当日は、地域の皆さまにもご参加いただき、地域の子もたちも交えた桜の記念植樹やいきもの調査、多古米を使用したおにぎりの試食会を実施しました。

あいにくの雨ではありましたが、参加した子どもたちは、熱心に校庭を散策し、ミミズや蛙など多様ないきものを見つけ、「多古町は自然が多くていいところ」「多古町がだいすき」「また参加したい」といった声を聞かせてくれました。

イオンは、今後もこういった地域の皆さまとの交流を起点とした取り組みを継続し、「人と自然の関係を地域の中で育てていく」という本プロジェクトの趣旨に沿った里山の再生と、地域価値の創出を地域の皆さまと一体となって取り組んでまいります。

▼ご参考

・イオンの植樹活動「イオン ふるさとの森づくり」35周年

<https://www.aeon.info/wp-content/uploads/news/pdf/2026/03/260306R1.pdf>

・地域と自然の関係を再構築する「イオンの里山プロジェクト」始動

<https://www.aeon.info/wp-content/uploads/news/pdf/2026/04/260402R1.pdf>